

消化器・肝臓センター NEW—す NO.59

2020.5

ごあいさつ



● 奥山 正樹 … 参与・外科部長・化学療法センター長 …

市立貝塚病院は大阪府指定がん診療拠点病院として、がん医療の質向上に努めております。外科手術においては、積極的に腹腔鏡手術を導入し手術侵襲および合併症の軽減を目指すとともに、一人の患者に対して全職種が関わるチーム医療を推進し、患者満足度の高い安全ながん医療および化学療法を実現しています。また、緩和病棟での終末期医療のみならず、早期から緩和医療チームが関わり、がん医療のすべてのプロセスにおける患者QOLの向上を図っています。

今回の消化器・肝臓センターニュースでは、新しく赴任した、高山 治 先生を紹介致します。

新入職員のご紹介



● 高山 治 …消化器外科部長…

このたび、令和2年4月1日付で市立貝塚病院 外科消化器外科に赴任しました、高山 治と申します。消化器外科の中でも、主に胃癌治療を担当させていただいております。診断・手術・薬物治療や緩和治療などできるだけ患者さんに、当院で切れ目のない治療を受けていただけるよう努力したいと考えております。またその治療は、安心・安全なものでなければならぬため、他科や他職種、そして地域の先生方との連携も重要と考えております。地域の先生方には、多々お世話になることもあるかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

